

テツポウユリの促成栽培に関する研究

(第1報) 促成球根の大小について

松川 時晴・菊木 忠士
(福岡県園芸試験場)MATSUKAWA, T. and KIKUMOTO, T.
Studies on the Forcing of *Lilum longiflocum* Thunb.
(I) On the bulb size for forcing

促成用球根は小球ほど低温感応と促成能力が劣るとされ、実際に早出しほど大球を用いている。そこで未検討のテツポウユリについて1963, 64両年に試験を行なった。供試球根を戴いた永良部ユリ出荷組合に対し厚く感謝する次第である。

試験方法

供試球根は正常に養成されたもので沖永良部島産のジョーシア、佐伯30号、殿下1号およびアンゴア、ならびに福岡産のひのもとで、前者を11月、1月および2月出し、後者を2月および5月出しの作型で13°C 14日+8°C 28~35日の冷蔵後、魚箱に15球植えとして温室で促成検討したが、ひのもとについては赤土無肥区、'64には無加温、無冷蔵を加えた。

結果及び考察

結果概要のうち、1964年度の成績は全部省略した。
A. 質的形質：抽台・開花率および発らい・開花反応はどの品種・作型においても30g球以上では傾向的差異を認められないが、20g前後の極小球では1)、早期促成の場合、殿下1号、佐伯30号およびひのもとでは冷蔵後の発芽率高く特に殿下1号がすぐれた。2)、半促成の場合、やや不ぞろい傾向が認められ、30g球以上が正常に反応し、貯蔵の影響と思われる。
B. 量的形質：着花数、葉数、茎長、切花重などは球根の大小差に比例して増減し、早期ほど、また赤土無肥区ほど減少し、品種間差異も大きかった。
以上から正常に開花反応して、よい切花を得るには30~70g球がよく、極大球は着花過多、球根が高価なため、極小球とともに切花生産に不適當である。

第1表 肥培条件を異にしたひのもとと球根大小が主要形質に及ぼす影響 1963

球重 (g)	開花所要日数(日)			正常開花率(%)			平均着花数			葉数(枚)			茎長(cm)		
	1回	2回 a	2回 b	1回	2回 a	2回 b	1回	2回 a	2回 b	1回	2回 a	2回 b	1回	2回 a	2回 b
88	140	144	144	100	100	100	4.6	5.8	5.2	72.2	69.2	59.2	92.0	85.8	70.3
68	142	148	146	100	100	100	3.4	4.4	3.6	68.2	63.8	57.7	86.6	75.5	65.0
46	147	146	147	100	100	100	2.4	2.4	3.2	63.8	52.8	52.8	87.6	69.0	60.0
33	140	146	146	100	100	100	1.6	2.6	1.2	55.0	54.0	50.2	75.6	59.6	48.6
22	139	151	153	100	100	100	1.0	1.2	1.0	42.4	48.4	43.0	65.8	61.6	45.8

注. 1) 冷蔵は1回には8月15日~9月26日、2回には9月12日~10月24日とし、終了日に定植した。
2) 2回 a はふつう壤土、b は赤土で無肥料栽培したもの。

第2表 エラブ産品種の球根大小と促成時期の影響 (1963)

品 種	球重 (g)	開花日数 (日)			正常開花率 (%)			平均着花数			葉数 (枚)			茎長 (cm)		
		1回	2回	3回	1回	2回	3回	1回	2回	3回	1回	2回	3回	1回	2回	3回
ジョーシア	90	79	107	122	100.0	100.0	100.0	5.6	6.9	8.2	69.6	83.4	81.3	84.9	89.7	73.1
	50	80	105	125	96.6	100.0	96.7	3.9	4.8	5.6	64.4	70.1	71.6	64.9	78.4	61.6
	20	83	117	131	100.0	100.0	93.1	1.8	2.1	2.3	43.8	50.7	51.8	62.8	54.3	53.8
佐伯30号	85	71	99	120	100.0	100.0	100.0	3.7	3.9	5.9	56.9	63.3	72.5	82.4	99.6	104.1
	50	69	103	121	96.6	96.6	100.0	5.6	2.6	2.7	3.84	56.3	61.8	71.7	93.6	84.7
	20	72	104	129	100.0	100.0	100.0	1.6	1.4	1.9	36.7	44.6	51.2	63.2	76.7	87.0
アンゴア	80	71	104	113	100.0	100.0	96.7	4.0	4.3	7.8	52.3	54.6	59.9	87.8	100.4	89.8
	40	73	102	119	100.0	100.0	100.0	2.6	2.4	3.8	47.9	52.2	56.1	81.5	89.0	80.6
	20	76	102	122	100.0	96.6	100.0	1.1	1.1	2.1	37.9	41.2	47.6	67.4	72.7	79.0

注. 冷蔵は1回=7月4日~8月22日、2回=7月25日~9月5日、3回=8月15日~9月26日とし終了日に定植した。